

個人投資家様向け説明会

2020年8月28日



Money Partners Group

株式会社 マネーパートナーズグループ

証券コード：8732



目次

- I. 未来への期待、成長性について
- II. FX取引について
- III. マネーパートナーズグループのご紹介
- IV. 当社グループの収益構造
- V. 業績の推移
- VI. 経営戦略
- VII. 当社の株主還元について

参考資料

I . 未来への期待、成長性について





未来への期待、成長性①

「投資と資産運用において、やり方はある」

・当社の主な取り組みとして



① マネパ投資塾

- 講師は元個人投資家の当社代表奥山
- 少人数制（約10名）のスクール形式
- 30期目を迎える
- 受講した方の勝率**93.7%**
- 現在**約460名**の待機受講生

FX版オンライン投資塾、始めました！

奥山 泰弘の
H2MM.

勝つために、学ぶ
勝つために、理解する
勝つために、実行する
勝つために、継続する
資産運用に、やり方は「ある」。

満足度**100%**社長セミナー2020
マネパで勝つ!
当社代表・奥山の投資成績も大公開！

※2020年1月15日に実施した社長セミナーのアンケート結果

② 充実した情報提供

- 顧客満足度**100%**の当社代表によるオンラインセミナーの開催
- 多面的なマネパWebセミナー
- 主要通貨、新興国通貨の特集
- BTC日次・週次レポートの提供
- Twitterで随時最新の情報を提供

未来への期待、成長性②

「投資と資産運用において、やり方はある」



③トレードレポート

- 1カ月間の取引データをもとに
採点、手法の分析を行う
- 取引の特徴をつかんでいただくとともに、改善のヒントを提供
- 2010年から開始しており、多くのお客様にご愛用いただいている



④投資本出版

- 乃木坂46の人気メンバーである高山一実さんが実際に投資に初挑戦！
- 全国の書店で好評発売中。



未来への期待、成長性③

「投資と資産運用において、やり方はある」



未来へのビジョン

「お客様の資産増加と共に、企業の成長を目指す！」

投資家が安定的、継続的に資産形成をするに資する

我が社が思う最良の投資対象

①外国為替（FX） ②金（CFD） ③ビットコイン（BTC）

時価総額と流動性が高く、変動率も小さくなく、投資妙味が高い！

Ⅱ. FX取引について





FX取引とは①

◆ FXは“**f**oreign **e**xchange”（外国為替取引）の略称

FX、外貨両替とも、外国為替相場の動きを利用して利益を得ることが可能

① 1ドル=100円の
ときにドルに交換

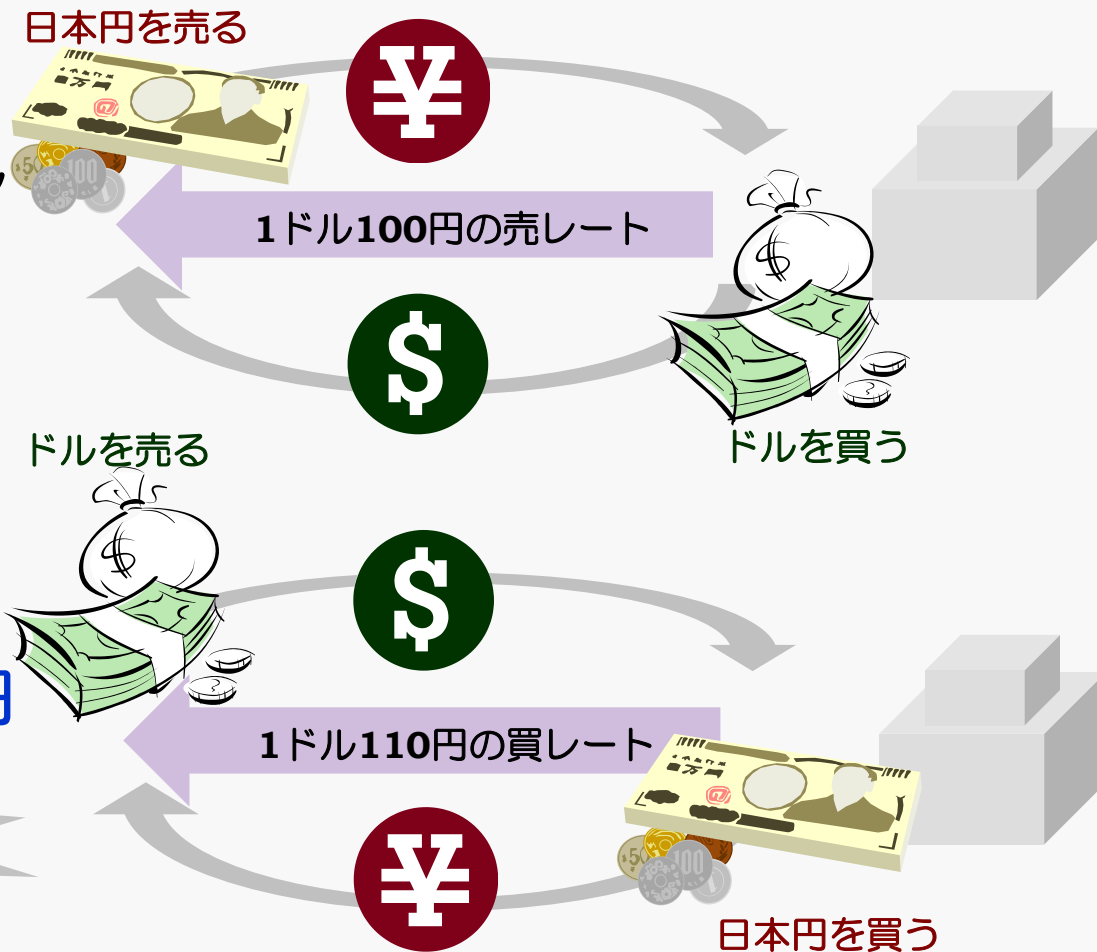
100万円⇒1万ドル

相場変動（円安）

② 1ドル=110円の
ときに円に交換

1万ドル⇒110万円

10万円の為替利益





FX取引とは②

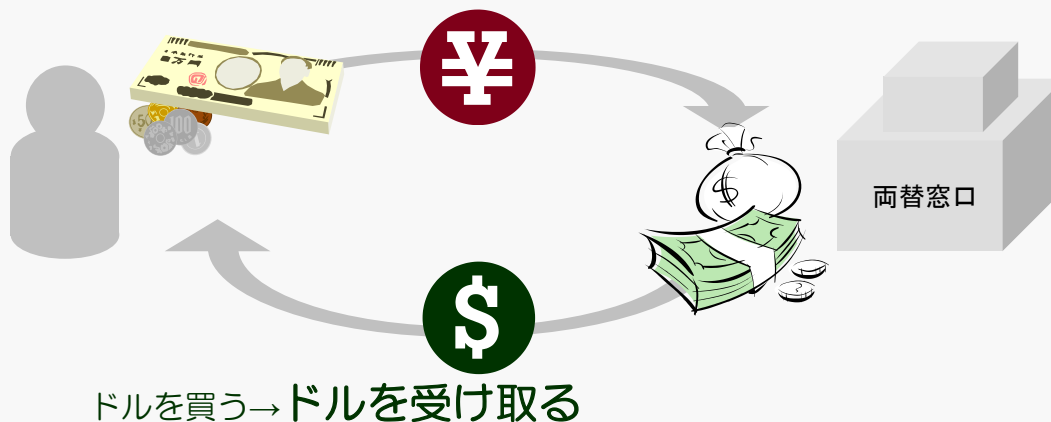
◆ FXと外貨両替の違い

FXは、現物（通貨）の受け渡しのタイミングを選べる

外貨両替

その場で受け渡し

日本円を売る→日本円を支払う

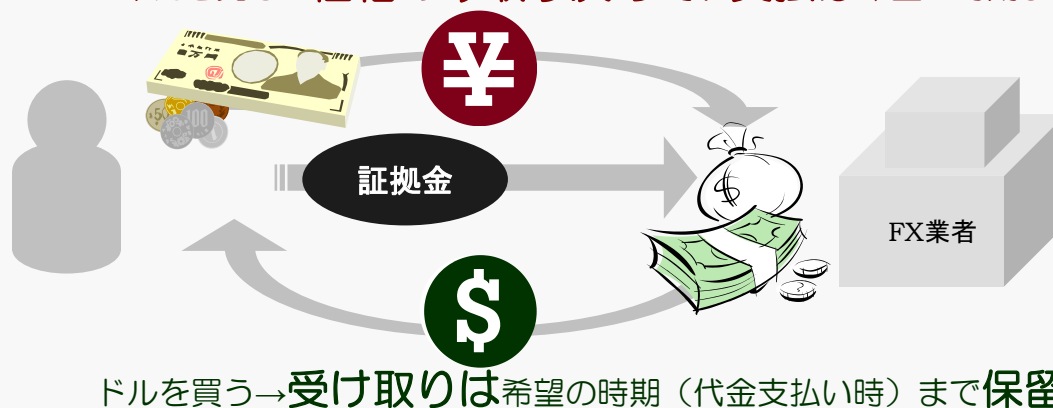


日本円を売る→価格のみ取り決めて、支払は希望の時期まで保留

FX

受け渡しはその場で行わない
(無期限延長・反対売買も可)

証拠金（手付金）を預託する



ドルを買う→受け取りは希望の時期（代金支払い時）まで保留



FX取引とは③

◆ FXの特長

■ 割安な取引コスト

お客様への提示レートが市場の相場と連動することから、外貨両替等1日に1回のレート提示を行う場合と比べ業者にとっての市場変動リスクがほぼゼロになるためお客様にとって有利なレート提示が可能に

外貨両替

売値と買値の差・・・5～6円



1万ドルを買ったときのコスト
=2万5,000円～3万円

FX

売値と買値の差・・・0.3銭



1万ドルを買ったときのコスト
=15円

FX取引とは④

◆ FXの特長

■ スワップポイント

現物の受け渡しを行う（もしくは反対売買による決済）までの間、買い通貨と売り通貨の金利差をスワップポイントの受け渡しにより日々調整
→金利の高い通貨（ex.豪ドル）を買い、金利の低い通貨（ex.円）を売った場合、金利差に相当する収益を受け取ることができる

外貨両替

FX

現金のため利息等は付かない



外貨預金と同等もしくはそれ以上のスワップポイントが日々付与される

（2020年8月24日現在 当社調べ）



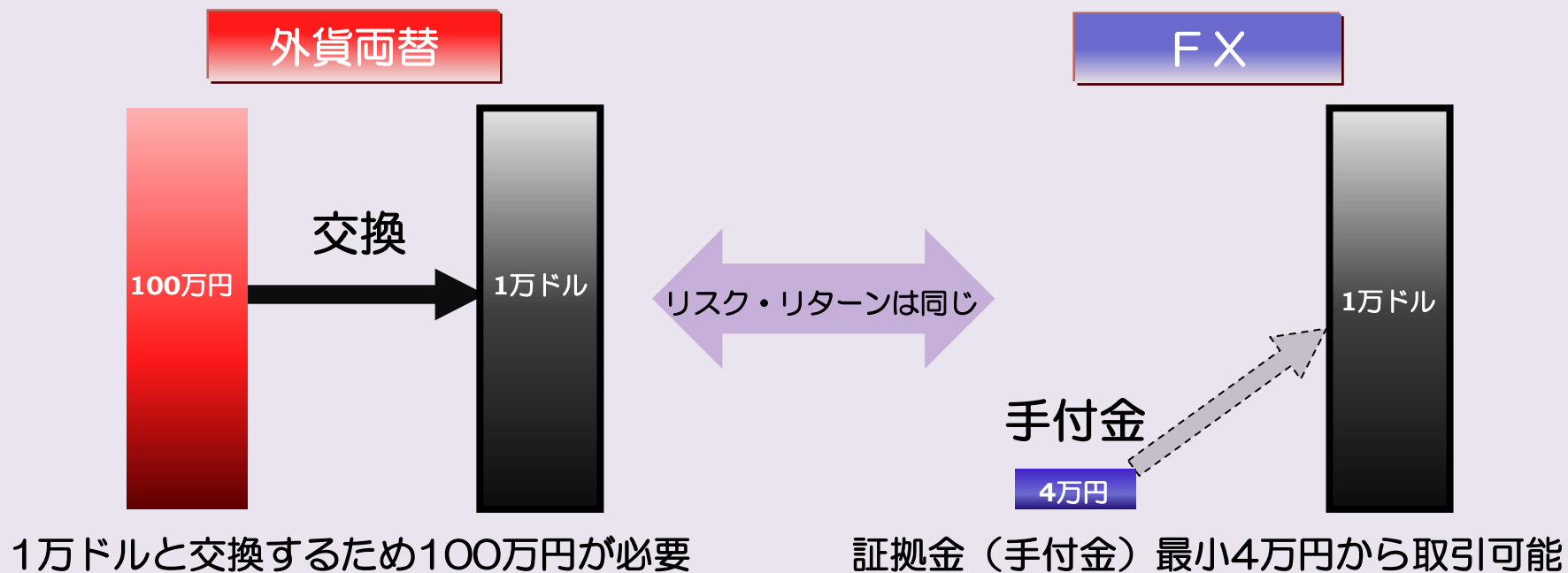
FX取引とは⑤

◆ FXの特長

■ 高い資金効率

現物の受け渡しを別にと、取引に必要な資金は手付金（証拠金）のみ
（必要証拠金は、取引総額に対して最小4%＝レバレッジ最大25倍）

1ドル＝100円の時に1万ドル投資する場合

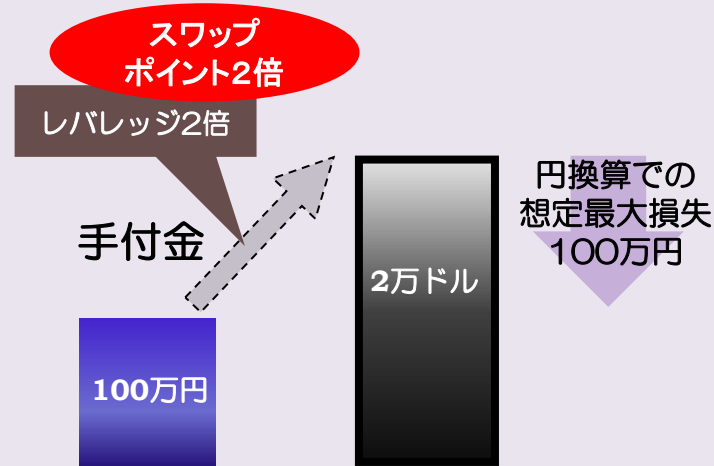


◆ FXの特長

■ レバレッジの考え方（例）

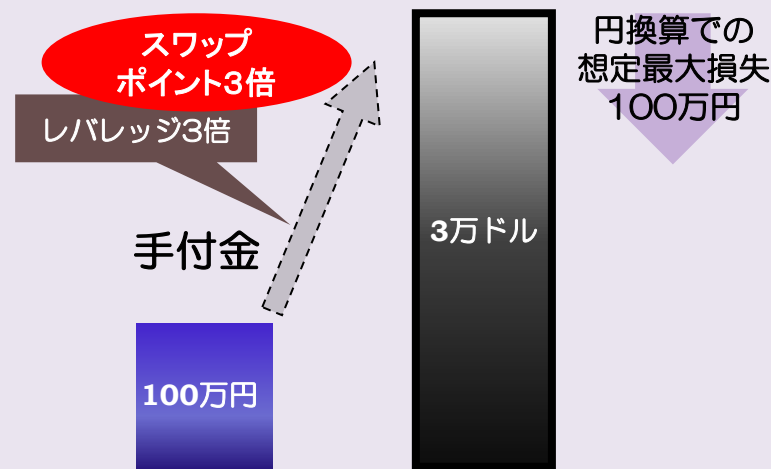
1 ドル＝100円の時に、

①長期的にも1ドル50円以下
（約半分）
にはならないと想定



100万円の手付金で2万ドルを買建て
→スワップポイントは1万ドルの2倍

②長期的にも1ドル66円以下
（約3分の2）
にはならないと想定



100万円の手付金で3万ドルを買建て
→スワップポイントは1万ドルの3倍



FX取引の金融商品としての制度整備

【税制優遇※】

申告分離課税の適用（一律20%）

繰越損失控除が3年間可能に

※平成23年度税制改正（うちFXに関連する部分）より

【投資家保護】

レバレッジ規制

過大な取引を抑止（証拠金の25倍まで）

ロスカット ガイドライン制定

損失を限定

顧客預り資産の信託義務

資産の安全性確保

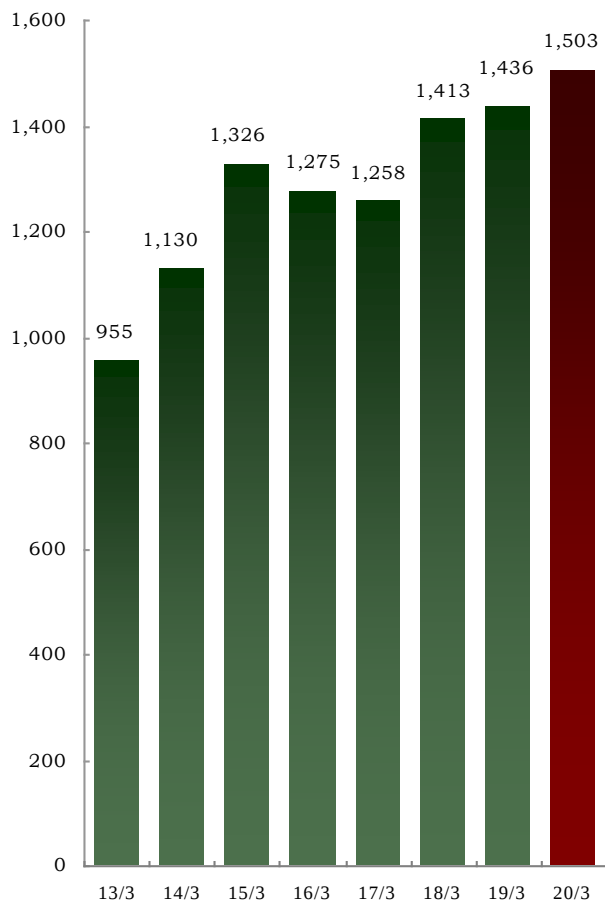


FX取引の市場規模について①

取引高については規制や相場変動により増加ペースは一定でないものの、
預り証拠金・口座数などFX市場の基盤は継続して成長

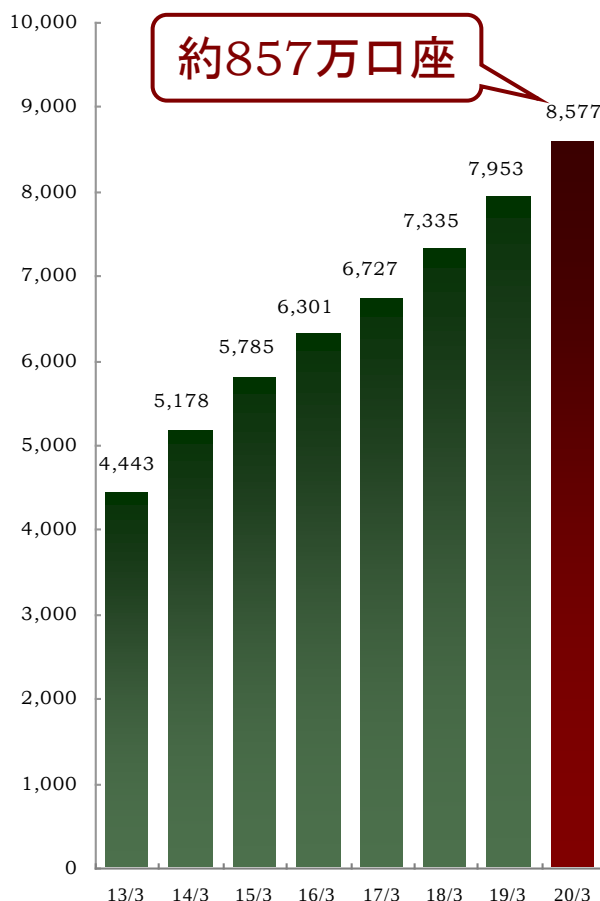
(10億円)

【預り証拠金推移】



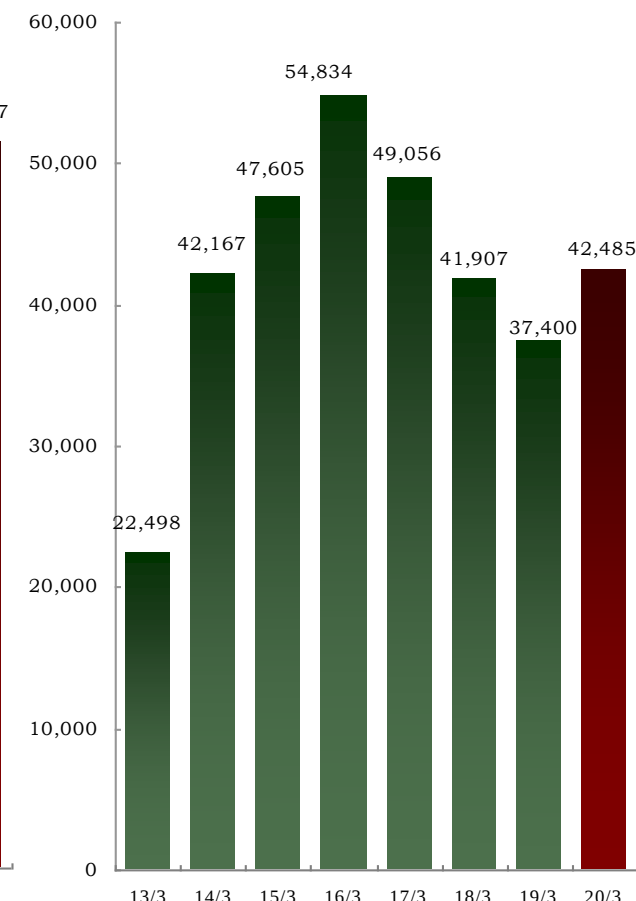
(千口座)

【口座数推移】



(千億円)

【取引高推移】

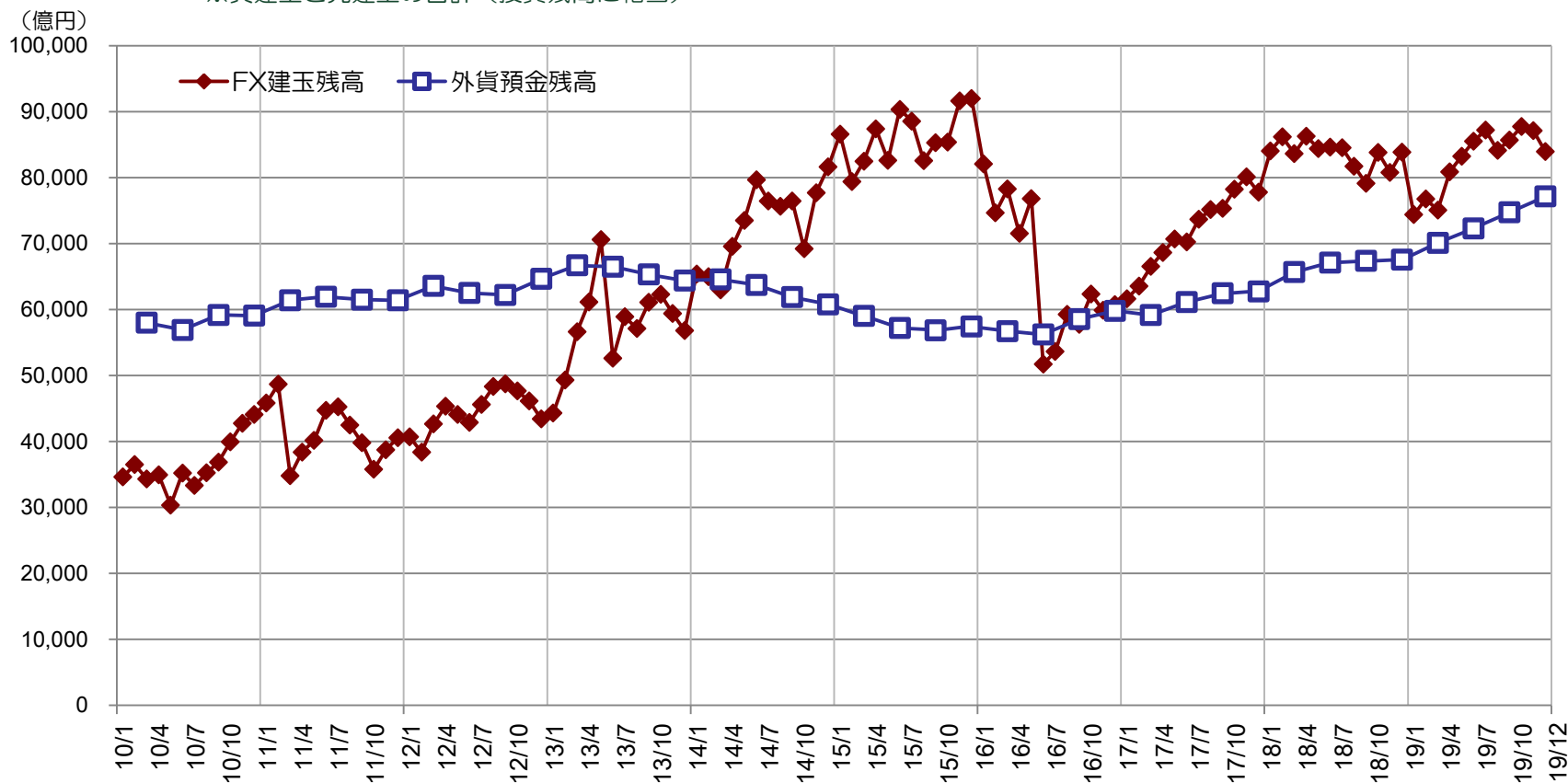


※金融先物取引業協会統計資料「四半期統計データ」より

FX取引の市場規模について②

■ FX建玉残高（※）及び外貨預金残高（家計の外貨預金残高）の推移

※買建玉と売建玉の合計（投資残高に相当）



※日本銀行統計時系列統計データ及び金融先物取引業協会統計資料・(株)東京金融取引所取引関連データより当社作成

建玉残高（ストック）は2014年以降外貨預金残高（家計部門）を上回る水準に。
但し、相場状況によってFX建玉残高は増減（特に円高局面では減少する傾向）。



FX取引の市場規模について③

パスポート（一般旅券）発行数
（2019年1月～12月累計）

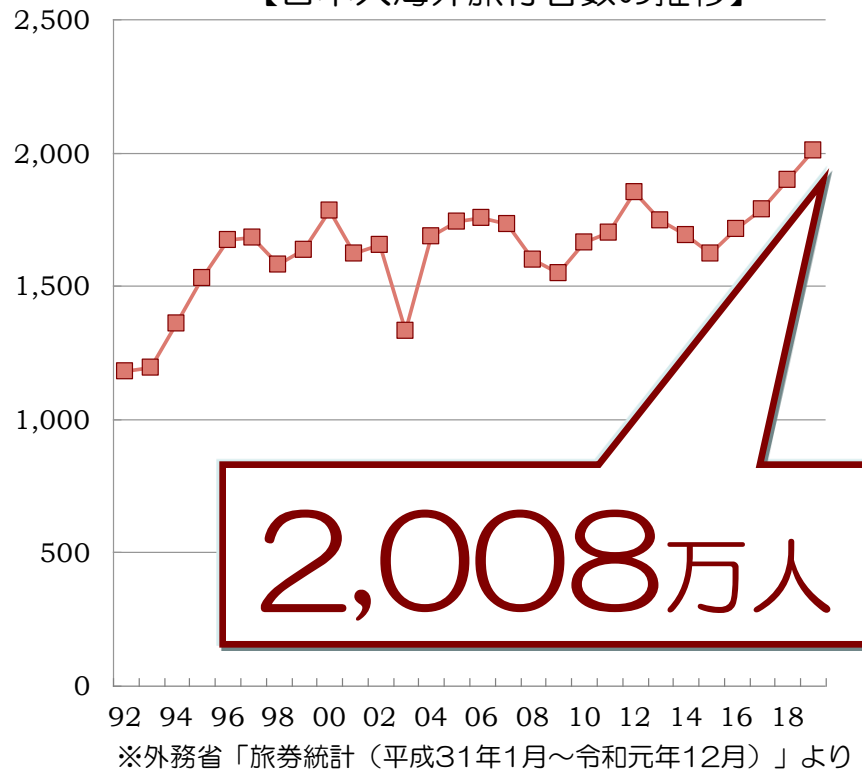
448万件

パスポート有効旅券数
（2019年12月31日時点）

5年旅券 779万人分
10年旅券 2,243万人分

計 3,022万人分

【日本人海外旅行者数の推移】



FX取引の潜在顧客となりうるユーザーは、3,000万人超
FXの透明化・一般化が進めば、FX市場の成長も加速

Ⅲ. マネーパートナーズグループのご紹介





マネーパートナーズグループとは

FX業界におけるパイオニア

- 1999年10月、FX取り扱い業務を開始した、日本におけるFX取引のパイオニア的存在
- 2005年6月、ネット企業のインキュベーションにより、FX専門会社として独立
（その後、2008年10月に持株会社体制へ移行。吸収分割により、全事業を新設会社である「マネーパートナーズ」に承継し、当社は「マネーパートナーズグループ」に商号変更）

FX専業業者で東証一部上場第1号

- 2007年6月、大阪証券取引所ニッポン・ニュー・マーケット「ヘラクレス」市場（※現東証JASDAQ市場）にFX専業業者として初の上場を実現
- 会社設立から2年での上場はヘラクレス市場最短記録（当時）
- さらに2012年5月東証二部へ上場、2013年5月東証一部へ指定変更

業界をリードする先進的サービス

- デリバティブ（FX）から実需（外貨両替）まで幅広いサービス
- 外貨決済サービスを提供中（Manepa Card）
- 子会社のコイナージ社において、2020年7月に暗号資産交換業登録完了及びサービス開始

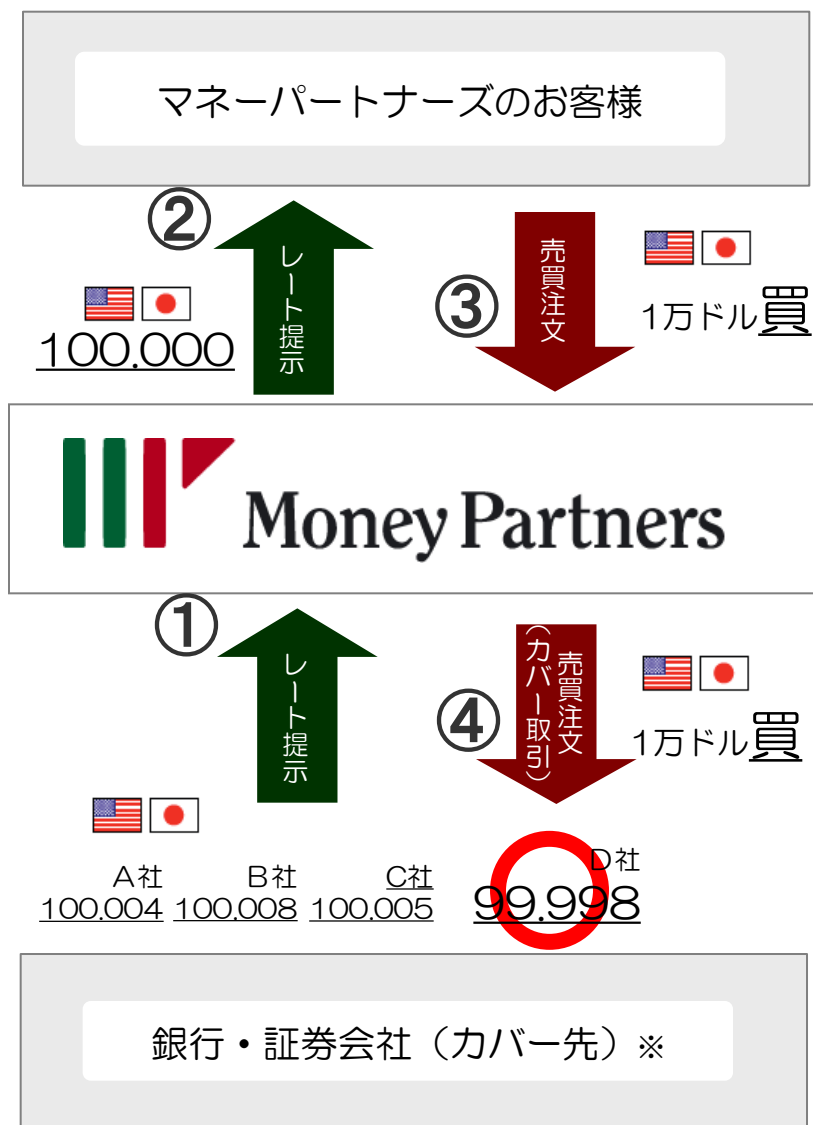
Ⅳ. 当社グループの収益構造





Money Partners Group

当社グループの収益構造



- ① 複数の銀行・証券会社（カバー先）よりレート提示を受ける
- ② お客様へレートを提示する
- ③ お客様からの売買注文を受ける
- ④ お客様からの売買注文を、銀行・証券会社（カバー先）へカバーする

お客様との取引レートとカバー先との取引レートの差額が収益

$$100.000 - 99.998 = 0.002\text{円}$$

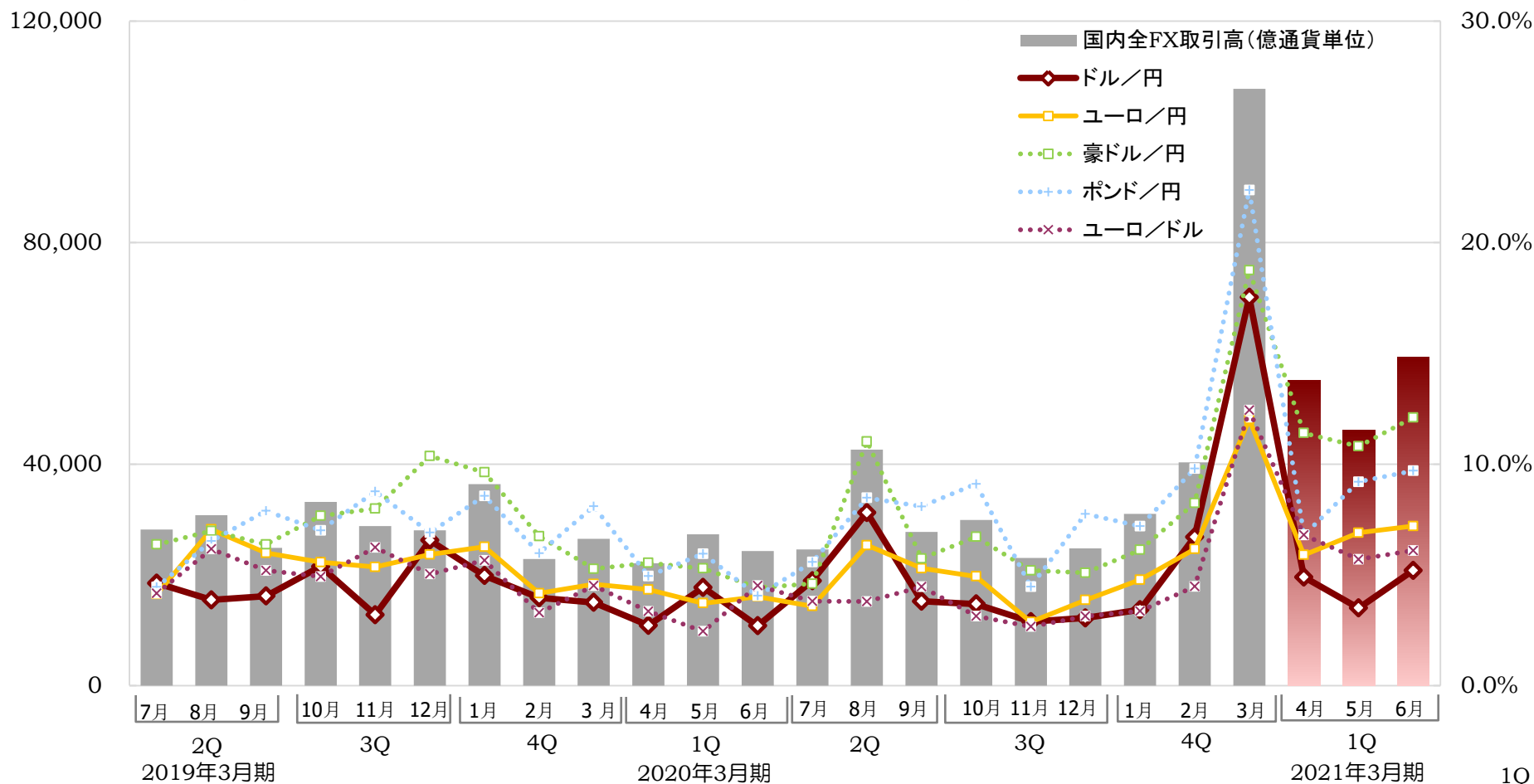
$$1\text{万ドル} \times 0.002\text{円} = \underline{\underline{20\text{円}}}$$

※バークレイズ銀行、ドイツ銀行、三菱UFJ銀行、大和証券等、計19社



FX取引高と外国為替相場の関係性

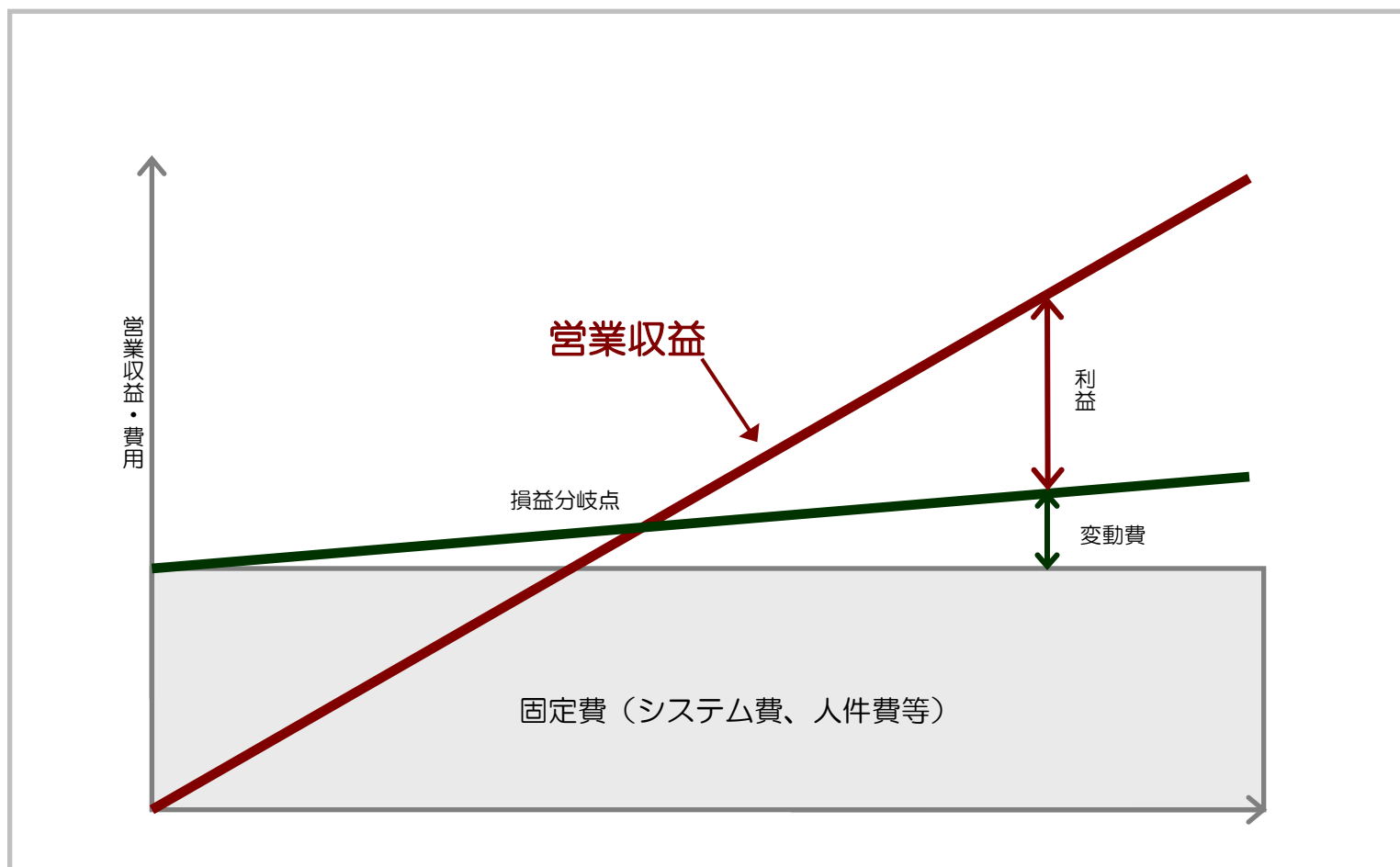
■ FX取引高・主要通貨ペア日次平均ボラティリティの推移



外国為替市場の変動率は、米ドル/円やユーロ/円、ユーロ/米ドル等流動性の高い通貨ペアを中心に比較的高い水準となったものの、3月のコロナ相場から落ち着きを取り戻し、結果、四半期ベースの国内FX取引高は前四半期比約10%減少となった。



当社グループの利益構造の特徴



変動費の割合が小さく、損益分岐点を超えた後は営業収益の増加に比例し利益も大きくなる。

V. 業績の推移





■ 最近5期のP/L主要数値推移

(単位：百万円)

	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期	前期比 増減率
営業収益	6,096	6,040	6,029	6,230	5,872	▲5.7%
受入手数料	54	92	104	94	84	▲9.8%
トレーディング損益	5,962	5,731	5,671	5,621	5,400	▲3.9%
金融収益	14	21	62	81	65	▲19.6%
その他の売上高	64	195	190	433	322	▲25.7%
金融費用	94	147	181	185	193	4.4%
売上原価	28	120	131	372	263	▲29.3%
純営業収益	5,972	5,771	5,716	5,673	5,416	▲4.5%
販売費・一般管理費	4,447	4,598	4,670	4,501	4,793	6.5%
営業利益	1,525	1,173	1,046	1,171	622	▲46.9%
経常利益	1,573	1,198	1,064	1,181	595	▲49.6%
税金等調整前四半期純利益	1,562	1,178	1,064	1,149	515	▲55.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,025	794	719	772	249	▲67.7%
営業収益経常利益率	25.8%	19.8%	17.7%	19.0%	10.1%	
自己資本当期純利益率	9.0%	6.6%	5.6%	5.8%	1.8%	

2020/3期は、期初から外国為替市場の変動率は低迷していたが、2020年2月下旬から外国為替市場が大きく変動し、その影響で業界の外国為替取引高は全体で約20%の増加となる。

第3四半期までは営業収益面で苦戦するも、第4四半期からの既存顧客重視の施策展開により、営業利益・経常利益を第4四半期で大幅確保することとなった。

▶ 新型コロナウイルスの影響について

- 在宅勤務や時差出勤等を推奨し、従業員の安全を最優先にしたうえでサービスを継続
- 世界的な金利低下や海外金融法人の取引の減少によりトレーディング損益が減少
- 空港外貨受取サービスの一時停止や海外渡航需要の蒸発によるマネパカードの利用減少により受入手数料が減少

▶ 国内FX取引は立て直し期へ

- お客様への提示スプレッドは維持しつつ、お客様へのロイヤリティや満足度向上を図る施策を展開し、当社代表によるオンライン投資塾「H2MM」は稼働顧客からも多く参加
- FX取引高は前年同四半期比で約25%の増加となり高水準で推移

▶ 親会社株主に帰属する当期純損失 223百万円

- 営業収益は、外国為替取引高が前年同四半期と比べ25.6%増加したものの、主としてコロナ禍による世界的な金利低下の影響を受けトレーディング損益が165百万円減少（前年同四半期比14.2%減）したこと等により1,030百万円（同21.1%減）に。
- 売上原価が65百万円減少（前年同四半期比86.4%減）した一方、販売費・一般管理費が109百万円増加（同9.9%増）し、営業損失は235百万円（前年同四半期は営業利益75百万円）、経常損失は235百万円（前年同四半期は経常利益60百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は223百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益38百万円）に。

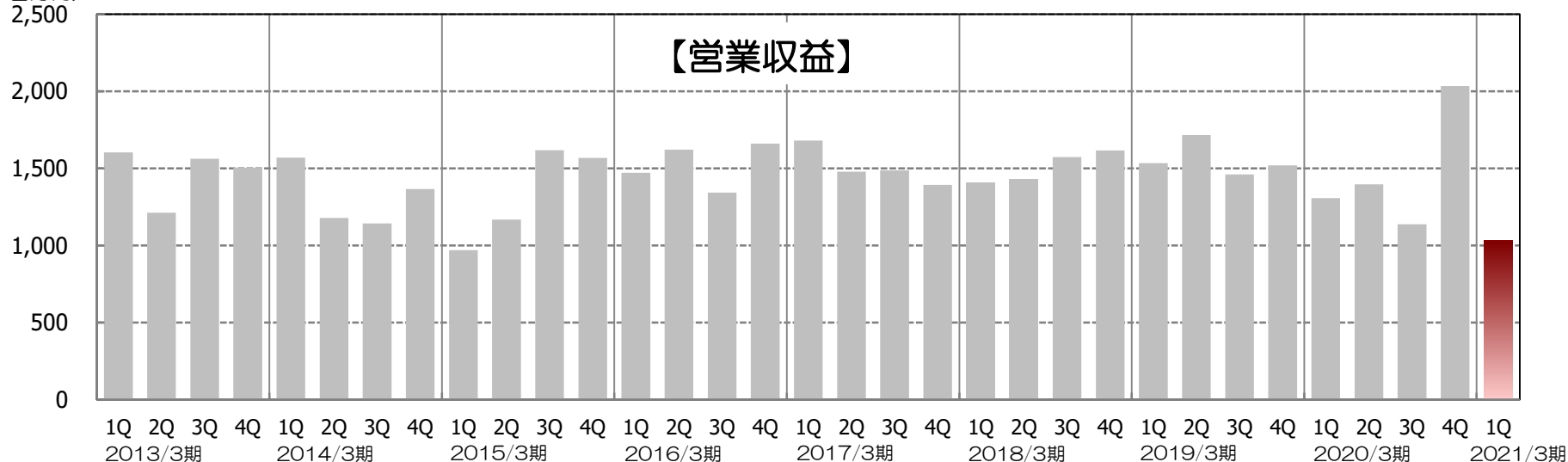


Money Partners Group

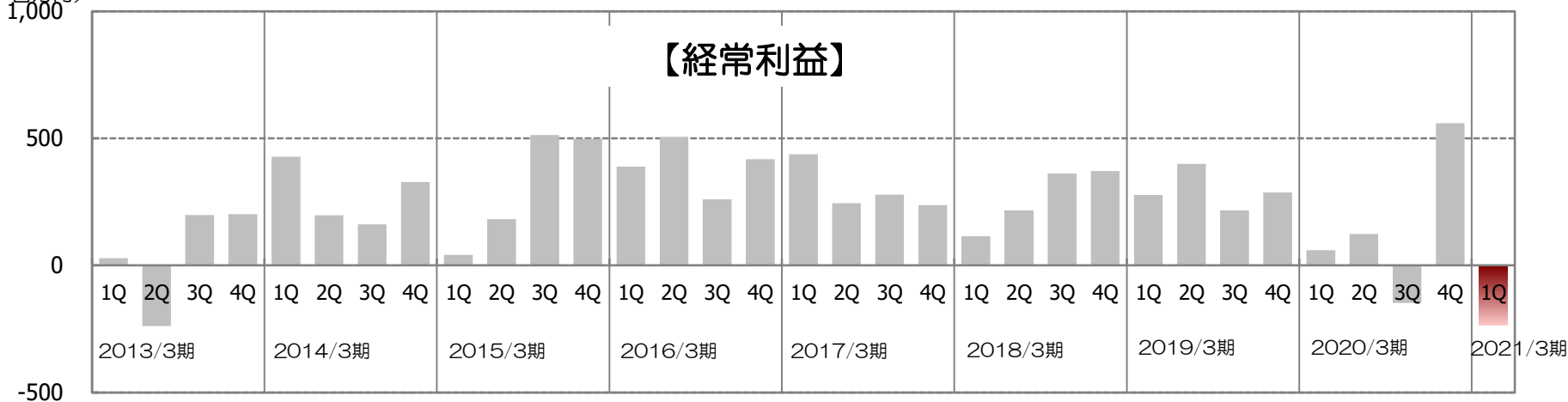
四半期業績推移

■ 営業収益と経常利益の推移

(単位：百万円)



(単位：百万円)



VI. 経営戦略





当社グループの重点施策

重点課題

既存ビジネス

収益力強化

顧客基盤拡大
取引機会創出

新たなビジネス・
サービスの事業化

重点施策

★ 顧客向けの情報提供・発信

★ 新注文・新サービス・新機能の提供

「お客様と共に成長」

★ ブランディング及び実需顧客等の取り込み
★ カード及び外貨両替サービス利用者層の
取り込み

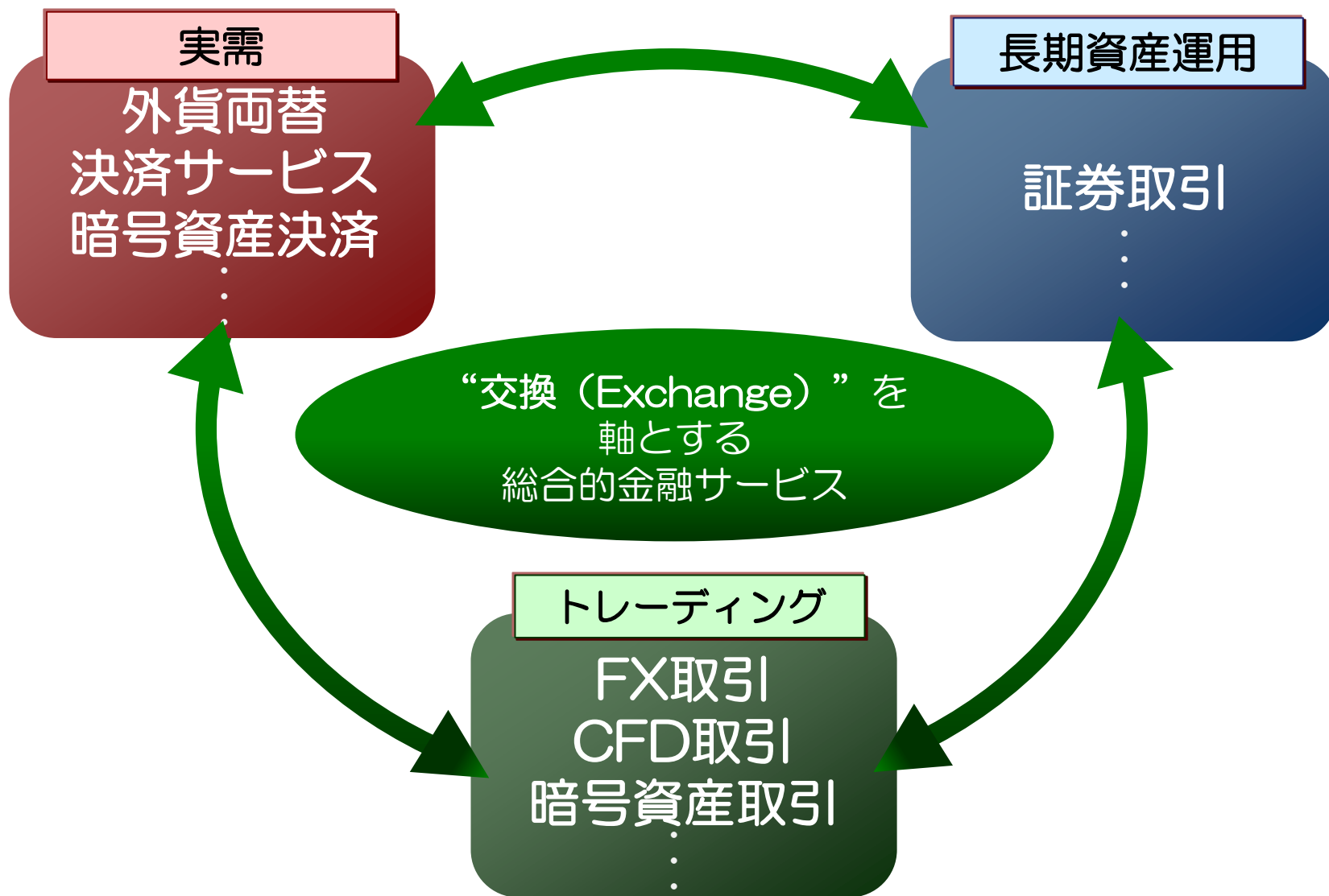
「収益」

「実需」

★ 収益性の継続的改善

★ 新ビジネスの取組み

中長期的な経営戦略 ～独自ポジションの構築



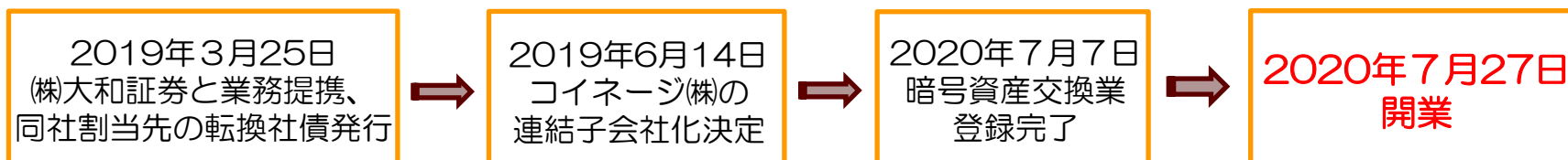


重点施策の進捗状況

▶ コイネージ社（暗号資産）の開業

- 2020年7月 7日 暗号資産交換業者登録が完了（関東財務局長 第00021号）
7月20日 10億円の増資（総額約20億円の増資が完了）
7月27日 暗号資産交換業サービス提供開始

【沿革】



<https://coinage.co.jp/>

- ・代表取締役社長CEO 奥山 泰全
- ・資本金29億49百万円（7月20日現在）
- ・取扱い暗号資産 ビットコイン（BTC）
- ・従業員25名（6月末現在、役員及び兼務者を除く）

マネーパートナーズ社からの送客を中心に顧客を集客し、1年内外での単月黒字化を目指す！



ビットコインの魅力

【資産としての魅力】

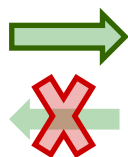


◆ビットコイン発行枚数・・・上限枚数2100万枚

◆デジタル資産化・・・データ上で管理、世界共通の資産として売買可能

◆資産の移動性・・・送金手数料の安さ、動かしやすい資産

2月下旬～3月
コロナ禍中
手元資産の現金化(ドル)



4月～7月
現金(ドル)を
金、デジタル資産へ



ビットコインの展望
個人の資産ポートフォリオの
1つとして存在感が
高まっていくと思われる

【市場としての魅力】

◆取引時間・・・24時間365日取引可能

◆価格変動・・・一般的な金融マーケットと比べて大きい
(平均2%前後の毎日価格変動)

◆取扱いシェア・・・ビットコインの時価総額は約23兆円(8/21現在)
時価総額国内1位のトヨタ自動車(株)に匹敵
金の時価総額は1000兆円超(当社調べ)





重点施策の進捗状況

Money Partners Group

【情報発信】



Cryptos, Future of Money.

COINAGE

高野 泰一 | COINAGE株式会社
 高野 泰一 | COINAGE株式会社 | 関東財務局長 第 00021 号
 加入協会: 一般社団法人日本暗号資産取引業協会

COINAGE(コイネージ)
 @coinage_inc

ビットコインならコイネージ。公式アカウントです。当社のニュースやキャンペーン情報、その他ビットコイン取引に役立つ情報を定期的に紹介します。暗号資産取引におけるリスクや手数料については当社HPをご覧ください。関東財務局長 第 00021号

https://twitter.com/coinage_inc



COINAGE(コイネージ)
 @coinage_inc

本日の日次レポートを公開しました!!ぜひご覧ください。

COINAGE(コイネージ) @coinage_inc · 4分
 「奥山泰全、ビットコインを語る6時間」コイネージ開業記念 YouTubeライブ開催のお知らせ
coinage.co.jp/news/informati...

8月30日(日)AM11:00~
 仮登録でご参加いただけます!
coinage.co.jp/nlp/

#コイネージ #仮想通貨 #暗号資産 #ビットコイン #bitcoin #マネバ #BTC

「奥山泰全、ビットコインを語る6時間」コイネージ...
 この度、当社の開業を記念いたしまして、コイネージに口座開設済みのお客様、および仮登録済みのお客...
coinage.co.jp

Twitterではお客様から多くのお声をいただき、また、セミナー開催等当社イベント告知するなど、**情報発信**も随時行っております。

【メディア】

コイネージの仮想通貨取引サービス、奥山 CEO「ビットコイン愛を伝えていく」=ビットコイナー反省会



東証1部マネーパートナーズグループのコイネージ社、ビットコイン現物の取扱いを開始

COINPOST

COINPOST 仮想通貨取引所

COINPOST TOP 注目 新着 指標 コラム PRESS イベント iOSApp

コイネージ、ビットコイン

『マネハカードを暗号資産のブリッジに』新仮想通貨取引所コイネージ奥山社長インタビュー

COINPOST編集部 インタビュー © 2020/08/19 16:58 9/20/20 10:54

奥山 泰全

5年間で大きく変わった仮想通貨業界

—コイネージはこの日7月7日に暗号資産交換業者として登録され、7月27日からサービス提供を開始しています。グループ会社であるマネーパートナーズは2015年から暗号資産(通称「仮想通貨」)を扱っています。

これまでに多くのメディア様に**掲載**いただきました。

【キャンペーン】



COINAGE 開業記念 コイネージ大開業祭

キャンペーン①
 純入金額&売買代金
**100万円ごとに
 3千円プレゼント**

キャンペーン②
 買いスプレッド
実質無料

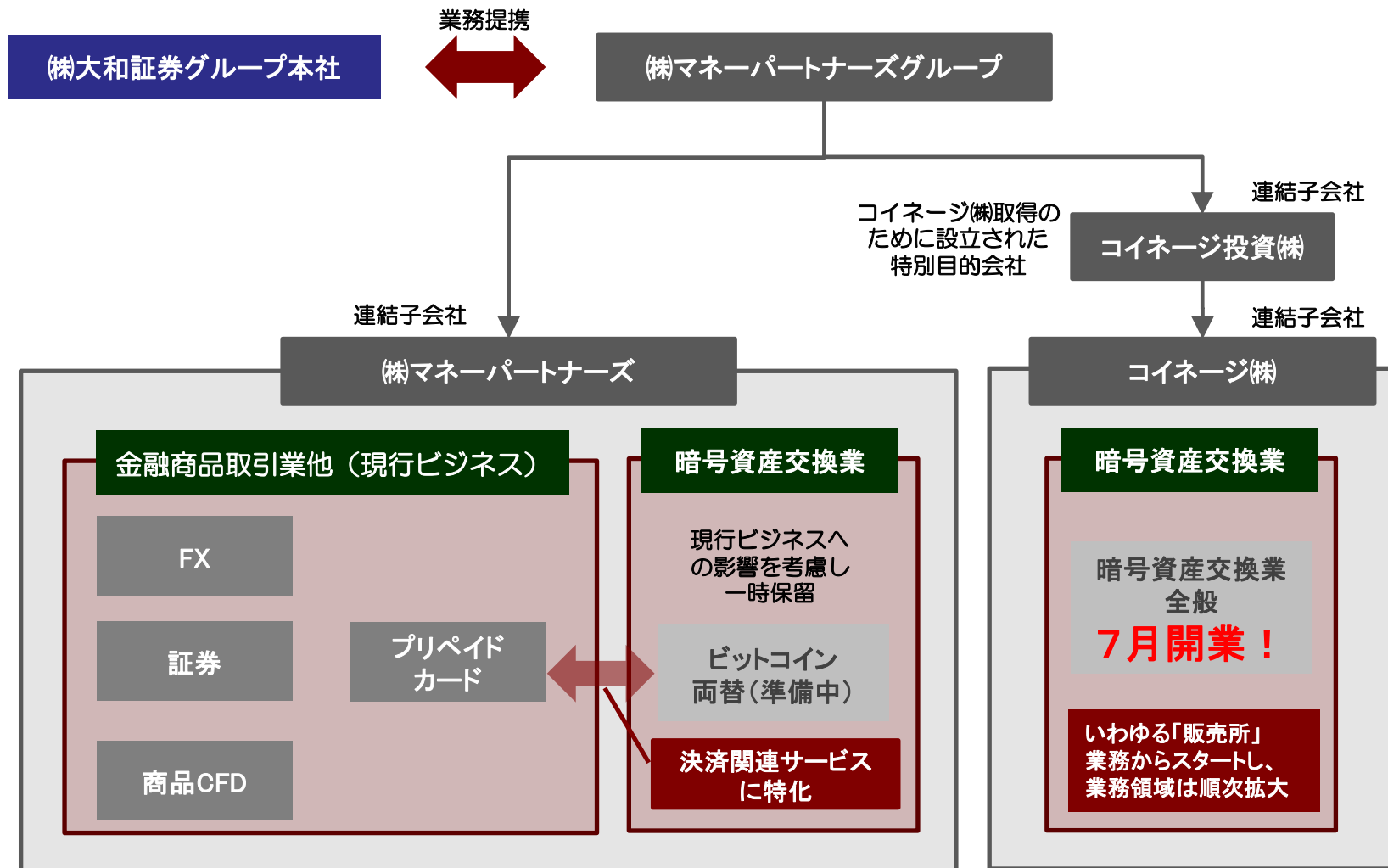
キャンペーン③
 #コイネージ拡散で
1千円プレゼント

開業記念といたしまして、コイネージ大開業祭

【3大キャンペーン】を実施しております。



暗号資産について





差別化商品・サービス

Money Partners Group

Manepa Card

「日本」でも「海外」でも使うことができる
多通貨対応プリペイドカード



1枚で6つの通貨のチャージOK!



海外旅行先のATMで
現地通貨のお引き出し



マスターカードの使えるお店で
ショッピング&グルメ



「低コスト」かつ「高い利便性」

1,000通貨をショッピングに利用した際の手数料を比較 (単位: 円)

	米ドル	ユーロ	豪ドル
マネバカード (1%還元込)	1,323	1,685	1,149
クレジットカード (0.3%還元込)	1,617	1,911	1,299
おトク度	18%	12%	12%

おまかせチャージ
おまかせ両替

ストレスフリーの海外旅行!

「おまかせチャージ」と「おまかせ両替」機能を両方ONにすることで、入金だけで世界中どこでもショッピングやATM引出にご利用いただけるカードになります! 1回の旅行で複数の通貨が必要なシーンでも、あなたに代わって自動でチャージ・両替しておきます。マネバカードでストレスフリーな海外旅行をお楽しみください。※自動でのチャージ・両替は、お預かりしている資金内および限度額内で実施されます。



コンビニから24時間入金が可能

事前にカード会員専用サイトからお手続きいただくことで、土日を含む24時間365日、コンビニエンスストアの店頭から日本円をマネバカード口座に入金することができます。さらに入金の反映は通常リアルタイム〜約15分程度なので、マネバカードへのチャージが急に必要になった時でも便利にご利用いただけます。※システムメンテナンス時等のご利用できません。※所定の手数料・印紙代がかかります。



Money Partners Group

差別化商品・サービス

空港外貨受取サービス※



日本最安※
空港外貨受取サービス

Money Partners
FXから、両替をもっと身近に

※1,000円以上の場合 韓国ウォン・中国元は除く
(2018年7月・矢野経済研究所調べ)

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年3月31日より当サービスを一時的に停止させていただいております。

3つのお得と便利

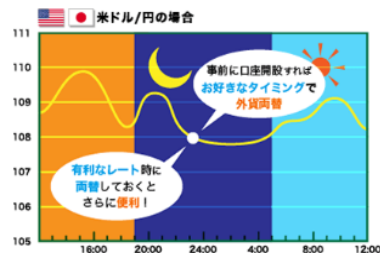
1

両替手数料は最大約91%OFF
※英ポンドの場合

両替
手数料
最大約 **91% OFF**

2

事前に口座開設しておけば、お好きなタイミングで外貨両替ができます。有利なレート時にあらかじめ両替しておくとともに便利。



3

両替した外貨(現金)は、国内主要4空港で受け取れます。

6通貨に対応！

日本国内の主要4空港で受け取れます



米ドル



ユーロ



ポンド



スイスフラン



韓国ウォン



中国元

成田空港



SKYLINER&KEISEI
INFORMATION CENTER

羽田空港



トラベックス
羽田空港国際線ターミナル駅店

関西国際空港



トラベックス
関西空港駅店

中部国際空港



トラベックス
セントレアアクセスプラザ店



差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆外貨引受サービス

小売業やサービス業等の
リアル店舗への支援活動を推進



外貨を歓迎して
くれるお店なら
入りやすいな!

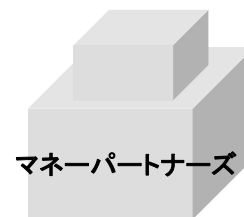


外国人観光客



店舗

店舗が受け取った紙幣は
マネーパートナーズが
手数料格安で両替



マネーパートナーズ

外貨紙幣の取扱いを
始めてみませんか?

2020年の東京オリンピック開催に向けて、今後、外国人観光客のさらなる増加が見込まれています。
外貨紙幣での支払いを受け入れることで、「国際観光都市浅草」をアピールし、外国人観光客が親近感、安心感を持って立ち寄れる雰囲気を作ることができます!

店舗：外国人観光客からの売上増



マネーパートナーズ：ブランディング効果



差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆ 証拠金100円から！『パートナーズFXnano』

ビギナー層向け少額FX

元祖 少額FX！

[[[[nano

『クイック発注ボード』

HYPER SPEED Touch nano

『HyperSpeedTouch nano』



◆ 『証券取引、代用有価証券サービス』

他の証券会社と同様に、証券取引を取扱い。

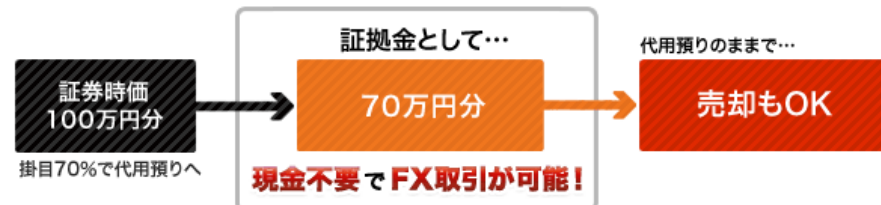
保有株式を代用掛目70%で評価し、**現金不要（株式だけ）**でFXがお取引いただけます。

ここがスゴイ！ マネパの証券取引

▶ 預けた株が証拠金！ **現金不要でFX取引可能！** 掛目 70%

▶ 手数料がダンゼンお得！ **売却手数料が完全無料** 約定代金に関わらず 0円

代用有価証券を使ったFX取引のイメージ





差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆公正かつ透明性の高いサービス（FX）

5年連続顧客満足度No.1



2020年オリコン顧客満足ランキング

「FX取引」において**5年連続で第1位**を獲得しました。

約定率No.1



FX取引において重要とされる注文の約定についての主要業者を対象とする調査の結果、

約定価格の公正性・透明性において11年連続で最も高い評価をいただきました。

◆金銀の取引サービス

FXとほぼ同じ取引ルールで
金・銀の取引を提供

カンタン取引で、収益チャンスが多い!

マネパの CFD

手数料 完全無料

取引ルールは FXとほぼ同じ!

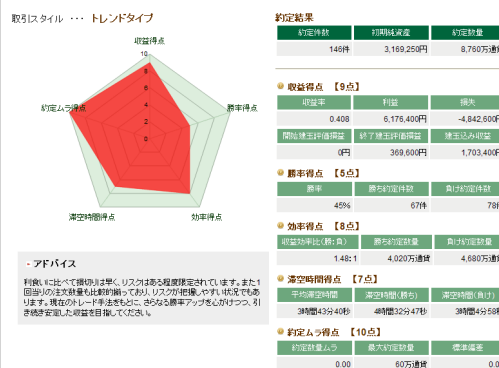
小さい取引単位で 少額から取引可能!

電話サポートあり! 安心のコールセンター

安全! 100% 信託保全+α

◆『トレードレポート』

トレードの通信簿で、あなたの投資が進化する!



勝つためのトレード
スタイルやトレード
手法を勉強できます!

多角的な観点から分析!
客観的な数値データを提供
第三者視点でのアドバイス掲載



差別化商品・サービス

Money Partners Group

◆キャンペーン、セミナーの開催（FX）

各種キャンペーン



創業15周年キャンペーンをはじめ、
様々なキャンペーンを実施中。

積極的な『情報提供・投資教育』



第12号 2020.08.14

デイトレードの利点

第11号 2020.08.07

マキシマムダウンロード

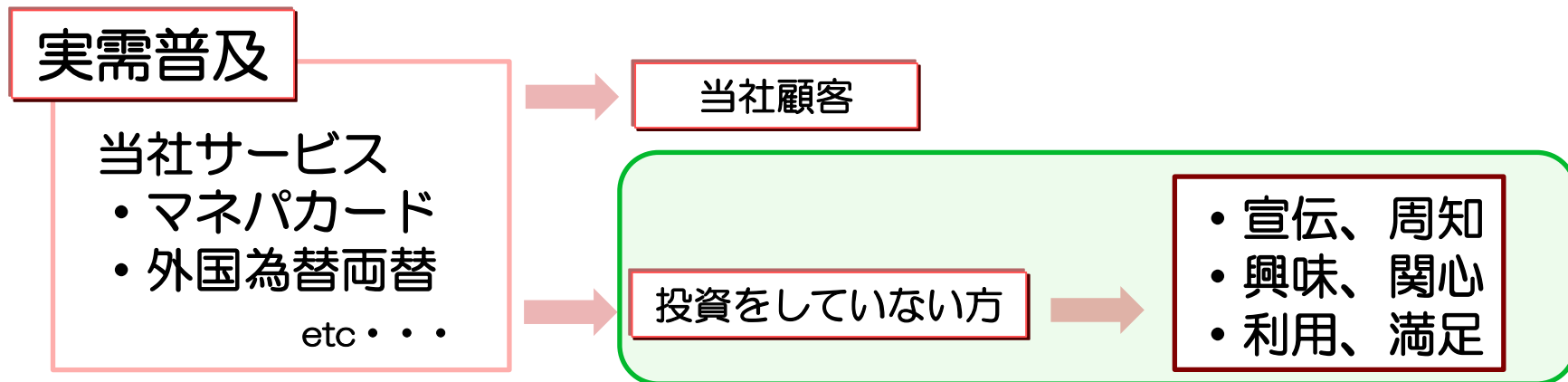
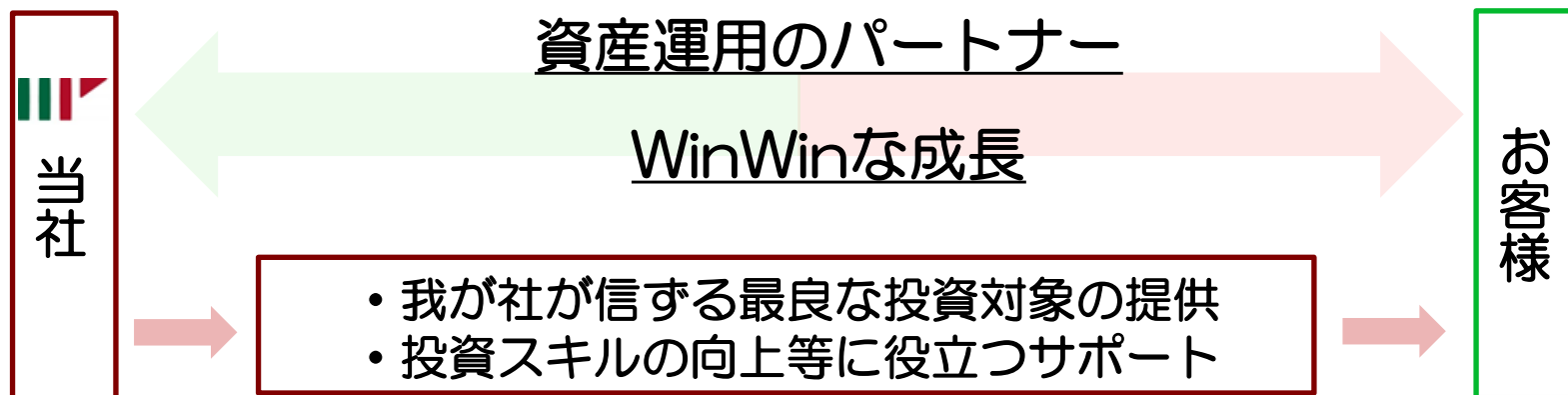
第10号 2020.07.31

デイトレードの基本

当社代表によるセミナー等を積極展開し、
顧客満足度やロイヤリティの向上を図る。



皆様にお伝えしたかったこと



投資以外の面でも社会にとって必要不可欠な
お金のインフラ企業、未来にあるべき金融機関を目指す!

VII. 当社の株主還元について





株主還元について

業績向上に取り組み、株主利益の向上に努める

配当方針

配当性向・・・連結当期純利益の30%を目処 配当機会・・・中間及び期末（年2回）

		2020年3月期				2021年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
当期純利益（百万円）		38	57	▲190	344	▲223	—	—	—
上段：3ヶ月		38	95	▲94	249	▲223	—	—	—
下段：累計									
配当金の総額 （百万円）		65		97		—		—	
期末発行済 株式総数（株）		33,801,900 （内、自己株式1,202,300）		33,801,900 （内、自己株式1,202,300）		—		—	
1株当たり 配当金	中間・期末	2.0円		3.0円		未定		未定	
	年間	5.0円				未定			

2021年3月期の配当は、コイナージ(株)が開業からの起ち上げ期にあたるため、安定配当を考慮して決定する方針。

参考資料



四半期業績推移
販管費推移
収益構造
FX取引の仕組み
グループ概要



四半期業績推移

Money Partners Group

■ 四半期毎のP/L主要数値推移

(単位：百万円)

	2019/3期			2020/3期				2021/3期	前四半期 対比増減
	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	
営業収益	1,716	1,460	1,519	1,305	1,396	1,136	2,034	1,030	▲49.4%
受入手数料	24	23	21	25	25	17	16	7	▲52.5%
トレーディング損益	1,500	1,327	1,389	1,161	1,287	1,091	1,860	995	▲46.5%
金融収益	18	23	21	24	16	15	8	2	▲69.6%
その他の売上高	172	86	86	94	67	11	148	23	▲83.8%
金融費用	45	46	48	50	47	48	46	43	▲7.3%
売上原価	152	72	73	76	54	3	128	10	▲92.0%
純営業収益	1,518	1,341	1,397	1,178	1,293	1,084	1,859	976	▲47.5%
販売費・一般管理費	1,120	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	▲6.3%
営業利益	397	217	281	75	129	▲147	564	▲235	—
経常利益	399	217	287	60	124	▲148	559	▲235	—
税金等調整前四半期純利益	349	217	306	60	124	▲228	559	▲235	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	223	141	219	38	57	▲190	344	▲223	—
営業収益経常利益率	23.3%	14.9%	18.9%	4.6%	8.9%	▲13.1%	27.5%	▲22.9%	

営業収益は、新型コロナの影響による世界的な金利低下や海外金融取引の減少によるトレーディング損益の減少により1,030百万円となった。

損益は、システム関連売上高の減少に伴う売上原価や販売費・一般管理費が減少したものの、営業収益の減少が影響し、営業利益及び経常利益は▲235百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は▲223百万円となった。



四半期販管費推移

■ 最近8四半期の販管費内訳及び主要費目の推移

(単位：百万円)

	2019/3期			2020/3期				2021/3期	前四半期 対比増減
	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (4月～6月)	2Q (7月～9月)	3Q (10月～12月)	4Q (1月～3月)	1Q (1月～3月)	
取引関係費	344	390	362	349	359	338	398	313	▲21.3%
人件費	242	231	238	227	274	261	295	291	▲1.5%
不動産関係費	165	164	172	166	165	182	178	168	▲5.5%
事務費	238	217	212	228	225	252	202	224	10.9%
減価償却費	91	87	87	86	93	148	151	153	1.5%
租税公課	26	21	29	20	30	28	43	31	▲27.3%
貸倒引当金繰入れ	▲0	▲0	0	—	▲0	▲0	1	▲1	—
その他	12	10	11	23	14	21	23	30	29.2%
販売費・一般管理費合計	1,120	1,123	1,115	1,103	1,164	1,232	1,294	1,212	▲6.3%

(主要な費目)

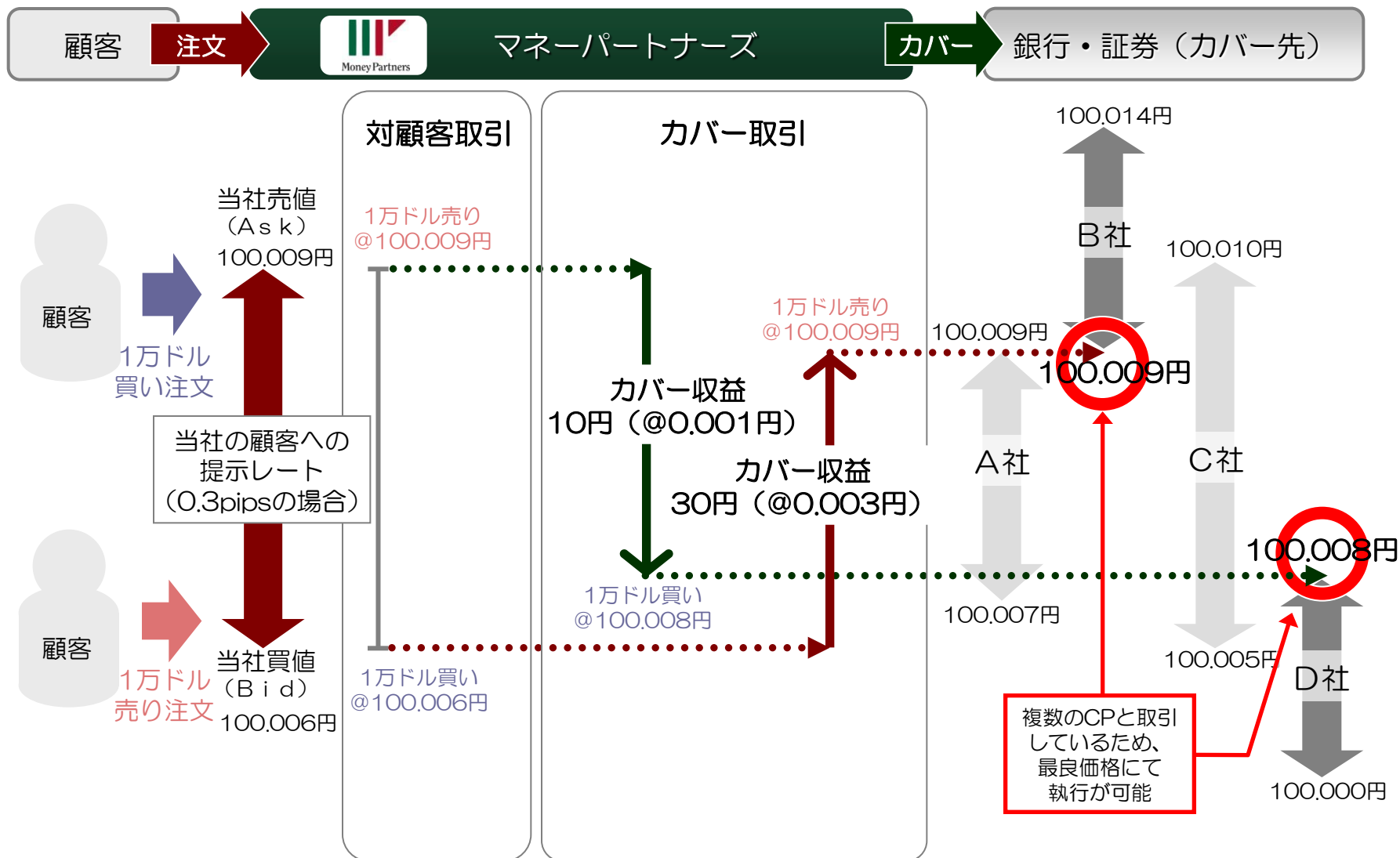
広告宣伝費(※1)	114	160	148	142	151	147	153	108	▲28.9%
システム関連費用(※2)	343	320	317	317	315	346	296	320	8.1%

※1 取引関係費の一部となります。

※2 取引関係費、不動産関係費、事務費の一部となります。



当社グループの収益構造





FX取引の仕組み

1ドル=100円の場合

ドル高・円安と予想

ドル安・円高と予想

ドル/円を1万通貨単位『買い』

(為替レート)

ドル高・円安
の進行

1ドル=101円
(値上がり)

売り=1万米ドル
(円換算101万円)

101万円-100万円=
1万円の利益

どちらからでも
取引開始が可能

ドル/円を1万通貨単位『売り』

(為替レート)

ドル安・円高
の進行

1ドル=99円
(値下がり)

買い=1万米ドル
(円換算99万円)

100万円-99万円=
1万円の利益



グループ概要（2020年6月30日現在）

■商号	株式会社マネーパートナーズグループ
■本社	〒106-6233 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー33F
■代表者	代表取締役社長 奥山 泰全
■設立日	2005年6月10日
■資本金	20億円
■純資産（連結）	132億円
■発行済株式総数	33,801,900株

■当社グループの主な事業内容

株式会社マネーパートナーズ（連結子会社）

加入協会： 日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会
日本商品先物取引協会 一般社団法人日本資金決済業協会

登録番号： 関東財務局長（金商）第2028号

事業内容： (1) 金融商品取引業、(2) 外貨両替業、(3) 資金移動業
(4) 商品先物取引業、(5) 暗号資産交換業

株式会社マネーパートナーズソリューションズ（連結子会社）

事業内容： (1) コンピュータシステムおよびコンピュータソフトウェアの設計、開発、販売、賃貸および保守
(2) 各種マーケティング業、(3) 情報処理サービス業および情報提供サービス業

コイネージ株式会社（連結子会社）※2020年8月28日現在の情報になります

加入協会： 一般財団法人日本暗号資産取引協会

登録番号： 関東財務局長 第00021号

事業内容： (1) 暗号資産交換業、(2) Webサービス及びアプリケーションの企画、設計、開発及び運営管理、
(3) 電子決済システムの提供、(4) 催事、セミナー及びシンポジウム等の開催及び運営



本資料は、株式会社マネーパートナーズグループの事業及び業界動向についての株式会社マネーパートナーズグループによる現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

株式会社マネーパートナーズグループは将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2020年8月28日現在において利用可能な情報に基づいて、株式会社マネーパートナーズグループにより2020年8月28日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

FX取引（外国為替証拠金取引）、商品CFD取引および証券取引に関するご注意

パートナーズFX、パートナーズFXnanoおよびCFD-Metalsは、取引時の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売付時の清算金額が買付時の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回るおそれがあります。売付価格と買付価格とには差額（スプレッド）があります。取引手数料は無料です。ただしパートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの受渡取引に限り、1通貨単位あたり0.10円の手数料をいただきます。パートナーズFXおよびパートナーズFXnanoの取引に必要な証拠金は、取引の額の4%以上の額で、証拠金の約25倍までの取引が可能です。法人コースの証拠金は、為替リスクを想定し通貨ペアごとに当社が定める額と、金融先物取引業協会が算出した通貨ペアごとの為替リスク想定比率を取引の額に乗じて得た額のうちいずれか大きい額とします。為替リスク想定比率とは、金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1号に規定される定量的計算モデルを用い算出します。

CFD-Metalsの取引に必要な証拠金は、取引の額の5%以上の額で、証拠金の約20倍までの取引が可能です。国内上場有価証券の売買等に当たっては、最大で約定代金の2.75%の手数料（消費税込み）、最低手数料は取引形態等により異なり最大で2,750円（消費税込み）をいただきます。国内上場有価証券等は、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者等の信用状況（財務・経営状況を含む）の悪化等それらに関する外部評価の変化等を直接の原因として損失が生ずるおそれ（元本欠損リスク）があります。取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者・商品先物取引業者）

〈金融商品取引業の登録番号〉関東財務局長（金商）第2028号

〈加入協会〉日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 日本商品先物取引協会



取扱い商品に係るリスク及び手数料等について

当社の提供する暗号資産取引のリスク等重要事項について

- ・当社の取り扱う暗号資産は、本邦通貨または外国通貨ではありません。また特定の国家または特定の者によりその価値が保証されているものではありません。暗号資産は代価の弁済のために使用することができますが、代価の弁済を受ける者の同意がある場合に限りです。
- ・取り扱う暗号資産については、こちらをご参照ください。
- ・当社の提示価格には買付価格と売付価格の差（スプレッド）があります。スプレッドは暗号資産の価格の急変時や流動性の低下時には拡大することがあり、お客様の意図した取引が行えない可能性があります。
- ・暗号資産の価値は暗号資産取引の需給バランスとともに様々な外部環境の変化により日々刻々と変動しています。天災地変、戦争、政変、規制強化、他の類似の暗号資産の相場状況、また予期せぬ特殊な事象などにより暗号資産の価格が急激に変動し大きく下落する可能性があります。結果として暗号資産の価値が購入時の価格を大きく下回るおそれがあります。また、法定通貨との交換が完全に停止する措置がとられるなどの場合、暗号資産の価値がゼロとなる可能性もあります。そのため取引対象である暗号資産の価格の変動により損失が生ずるおそれがあります。
- ・本取引の取引システムまたは当社とお客様を結ぶ通信回線等が正常に作動しないことにより、処理の遅延や注文の発注、約定、確認および取消等が行えない可能性があります。
- ・お客様からお預りしている暗号資産が、サイバー攻撃等によるハッキング・盗難その他の理由により不正に流出または紛失する可能性があります。お客様への補償を行わなければならない事態が生じた場合、当社の財政が破綻し、お客様に十分な補償を行うことができない可能性があります。
- ・お客様からお預りした金銭および暗号資産は当社の金銭および暗号資産と分別して管理しています。（詳細は「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『5. 利用者財産の安全管理方針』をご覧ください。）

①金銭の管理

楽天信託株式会社へ金銭信託を行い、自己の資産とは分別して管理しております。

②暗号資産の管理

- ・当社がお客様として管理運用するマルチシグ対応のコールドウォレットにて、お客様からお預りした全ての暗号資産を自己の暗号資産と分別し、お客様ごとの保有数量が帳簿により直ちに判別できる状態で管理しております。
- ・当社および暗号資産の流動性供給者（カバー取引先）、または当社預入の金融機関の業務・財産の状況が悪化した場合、お客様資産の返還が困難あるいは遅延することで、お客様に損失が生ずるおそれがあります。
- ・その他暗号資産取引に関するリスクの詳細はこちらをご覧ください。
- ・手数料やその他費用等はこちらをご確認下さい。各種手数料については当社で適宜変更できるものとします。
- ・ハードフォークへの対応およびハードフォークにより新たに作られる暗号資産に関する対応については、「取引説明書（契約締結前交付書面）」の『6. ハードフォークおよび新コインへの対応』をご覧ください。
- ・お問い合わせ、苦情または相談先、指定暗号資産交換業務紛争解決機関についてはこちらをご覧ください。

商号等：コインエージ株式会社

暗号資産交換業者登録：関東財務局長 第00021号

加入協会：一般社団法人日本暗号資産取引業協会